

2011年度 大学院日本語教育研究科 時間割

月	科目名	担当	教室	火	科目名	担当	教室	水	科目名	担当	教室	木	科目名	担当	教室	金	科目名	担当	教室
1	第二言語習得論	宮崎	11-609	★日本語教育実践研究(4)実習 総合日本語(集中)1-2	川口	618	言語統計方法論A【春】/B【秋】	シムバード	14-603										
	文法論	前田	718																
2	日本語教育実践研究(10)	戸田	718	日本語教育実践研究(8)	鈴木	802研究室	★日本語教育実践研究(6)実習 「わたしのほんごプロジェクト1-2」	小林	202 →18-704	日本語教育学研究法	下欄参照	510	待遇コミュニケーション論	蒲谷	203 →719				
2	言語心理学【秋】	柏崎	9-311	日本語教育史	吉岡	716	★日本語教育実践研究(4)実習 総合日本語(集中)1-2	川口	618	日本語学概論【春】	笹原	-	マルチメディア教育論	森田	14-604 →14-803				
2	対照言語研究	鈴木	802研究室	文章・談話論A【春】/B【秋】	佐久間	718	日本語教育実践研究(3)	川上	203	異文化コミュニケーション教育論【春】	宮副	-							
3							日本語教育実践研究(11)	細川	512	応用言語学研究	原田	14-610							
							日本語教育実践研究(12)	宮崎	11-609	日本語教育学特殊研究(9)【秋】	下欄参照	512							
3	★日本語教育実践研究(10)実習 コミュニケーションのための発音5-6	戸田	511 →203	日本語教育学概論	下欄参照	446 →608	★日本語教育実践研究(11)実習【春】 【オープン】考えるための日本語(テーマを発見する)	細川	-	日本語教育学演習Ⅰ	初回授業→8階会議室 その他は下欄参照		★日本語教育実践研究(2)実習 *【オープン】敬語コミュニケーション論Ⅱ	蒲谷	503 →810				
	★日本語教育実践研究(13)実習 「首都圏の生活」を聞く・話す6-7	吉岡	710 →801	学習環境デザイン	館岡	506	★日本語教育実践研究(9)実習 「リテラシー・リーディング5-6」	館岡	717				★日本語教育実践研究(7)実習 コミュニケーションの日本語文型(1)6	佐久間	617				
3				教材・教具論	吉岡	716	日本語教育実践研究(1)	池上	506 →803研究室				地域日本語教育研究	池上	601				
				音声・音韻	戸田	204 →805	教育文法論	小林	506 →507				日本語教育実践研究(9)	館岡	504				
3				★日本語教育実践研究(8)実習 漢字の「ば」6-8	鈴木	601	年少者日本語教育研究	川上	618										
4	日本語教育実践研究(13)	吉岡	501	日本社会文化論【春】(【秋】は休講)	レヴィ	-	日本語教育実践研究(4)	川口	509	日本語教育学演習Ⅱ	下欄参照		日本語教育実践研究(7)	佐久間	503 →817				
4	言語心理学【春】	柏崎	-	言語文化教育研究	塩谷	601	日本語教育実践研究(5)	小林	619 →801研究室				日本語教育実践研究(2)	蒲谷	503 →810				
4							言語教育政策研究【春】	宮崎	-										
							言語教育政策研究【秋】	池上	601										
5							外国語教授法研究A【春】/B【秋】	川口	203	日本語教育学演習Ⅲ	下欄参照								
6							日本語教育学特殊研究(1)	今井	717	日本語教育学特殊研究(2)【春】	下欄参照	-	日本語教育学演習Ⅳ	下欄参照					
							日本語教育学特殊研究(4)	久保田	719										

●時間
1時限: 9:00~10:30
2時限: 10:40~12:10
3時限: 13:00~14:30
4時限: 14:45~16:15
5時限: 16:30~18:00
6時限: 18:15~19:45
※修士課程指導および博士後期課程研究指
については、別途指導教員より指示があります。

★日本語教育実践研究(11)実習【秋】
【【オープン】】書くこと・考えること
※秋学期の日本語教育実践研究(11)実習科目
フル・オンデマンド授業になります。

●教室
(例) 512 : 22号館5階512教室
(例) 14-407 : 14号館4階407教室

●オムニバス形式の授業
・日本語教育学研究法【春】
池上、川口、宮崎、吉岡
・日本語教育学研究法【秋】
蒲谷、小林、佐久間、戸田
・日本語教育学特殊研究(2)【春】
井上、木日向、山本
・日本語教育学概論
高木・尾関・黒田・中山・宮崎・八木
・日本語教育学特殊研究(9)【秋】
館岡、細川

●記号について
「★印」は、日本語教育研究センター設置科目です。
日本語教育実践研究の実習科目として、指定され、出席が必要です。

「【オープン】」印は、日本語教育研究センター設置科目であり、
主に学部生を対象としたオープン科目(テーマスタディ対象科目)です。

【春】は、春学期開講。【秋】は秋学期開講。
無印は、春と秋それぞれ開講。
●集中講義について【教室等詳細は後日周知します】
【春学期】
・日本語教育学特殊研究(7) 滝沢
7月22日、23日、29日、30日
【秋学期】
・日本語教育学特殊研究(7) 滝沢
1月30日、2月3日、4日
・異文化コミュニケーション教育論 横田
1月30日~2月3日

●演習Ⅰについて(詳細は初回授業で通知)
9/29、1/19、1/26は8階会議室
その他は508.602.615.715教室

●演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの教室について
詳細は担当教員より通知

科目名	担当	教室
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	池上	803研究室
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	蒲谷	512
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	川上	615
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	川口	203
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	小林	801研究室
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	小宮	707研究室
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	佐久間	508
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	鈴木	802研究室
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	館岡	804研究室
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	戸田	511
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	細川	501
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	宮崎	602
(演習Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ)	吉岡	616

→202